

発行
株式会社 有明
〒836 大牟田市
-8512 電話(094)
FAX 52-
FAX 51-
郵便振替 01
月額購読料 2,400
(税込み)



直音コーナー

災害時助ける人の手不足。どう確保する支援の輪支え合い精神で。

個人情報保護は当然。だが知らされねば支援もできぬ。共有慎重に。

個人の活動を会社支援。特技生かし交通安全指導。地域貢献会社社員献。

文化芸術のまちづくり。アイデア出し合ひ。声が生かされればいいね。

きょうの足跡

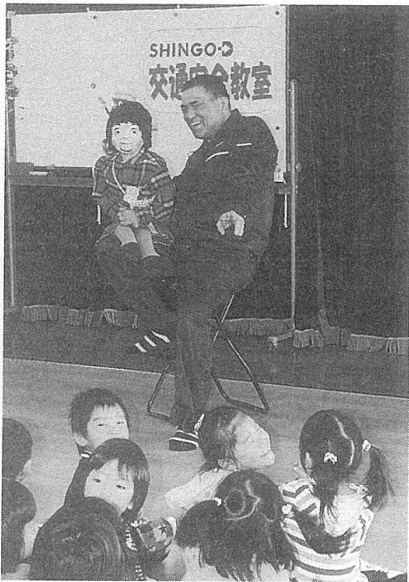
◆東京・府中へ三億円強奪事件が起る。

(昭和43年)

長が調印した後に協定「事」などあいさつ。二万十六人。駛馬北校

個人の活動を会社が支援

特技の腹話術で交通安全教室



腹話術で園児を楽しませる福田さん

大牟田市新港町に本(62)による交通安全園で開かれた。特技の社を置く信号電材株式会社全教室がこのほど、同腹話術を生かして三十

大牟田市白川校区社会福祉協議会(杉本繁会長)は八日、同市白川小学校で高齢者を対象にした交通安全講習を開いた。参加者は道路の横断と自動車運転をコンピュータ・グラフィックスで疑似体験できるシミュレーターに挑戦。交通安全へ

信号電材 順守を呼び掛けてきた福田さん。個人の活動が会社の地域貢献活動となり、活躍の場をますます広げていく。福田さんは二十九歳の時に「子どもやお年寄りの交通事故を少しでも減らせば」と交通安全教室を始めた。これまで個人で幼稚園や保育園、小学校、老人施設などを回っていたが、信号機メーカーとして交通安全の一助になればと、同社の

市議会定例会開幕 市住居指導管理者へ 大牟田 大牟田市議会十一月定例会が九日に開幕。一億二千八百三十万一千円を追加する平成二十五年度一般会計補正予算など十二件が古賀道雄市長から提案され一括上程。提案理由説明があった。会期は二十日までの十二日間と正式に決定。質疑・質問は十三、十

道路横断を疑似体験

交通安全意識高める

大牟田市白川校区社会福祉協議会(杉本繁会長)は八日、同市白川小学校で高齢者を対象にした交通安全講習を開いた。参加者は道路の横断と自動車運転をコンピュータ・グラフィックスで疑似体験できるシミュレーターに挑戦。交通安全へ

況を再現できるシミュレーター「渡りシヨージ」を取り扱うための研修を受けたシニア・リーダー五人らが講師を担当。参加した約五十人は実物に似せたハンドルとアクセルペダルなどを備えた運転シミュレーターにも取り組んだ。

大牟田 大牟田市エコサウンクセンターの「みんなで作ろうエコクリスマス」が八日、同市健康町の健老町の同センターで行われた。児童二十一人と、その保護者が家庭にある材料を余すこと

きょうの紙面

荒尾、みやま市議会質問始まる

2面 園児が歌や踊りを披露

4面 文化芸術のまちづく

掲載紙:有明新報
掲載日:平成25年12月10日
掲載頁:1面